

大学入学までの過ごし方

開倫塾

塾長 林 明夫

1. おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。
2. 私は、先週の木曜日と金曜日に沖縄県に行ってきました。そこで、東京の経済同友会の中にある教育改革委員会と、沖縄県にあるすべての大学の学長先生方が集まる産学官共同人材育成円卓会議との合同会議に出してきました。

この会議は、大学の力は国の力そのもの・地域の力そのものであるという考えのもと、沖縄県内のすべての大学の学長先生方と政府・県・地方自治体、産業界が一緒になって、つまり産学官が共同して沖縄県の将来を担う人材・日本の将来を担う人材・世界の将来を担う人材を育成するにはどうしたらよいかについて話し合うものでした。侃々諤々（かんかんがくがく）の本当に素晴らしい議論となり、私もその中に参加できたことを有難く思います。
3. このように、大学は今、国の力そのもの・地域の力そのものとして非常に注目されています。そこで今日は、この春に大学進学を控える皆さんに、これからの過ごし方をお話いたします。

今日は2月1日ですので、高校3年生をはじめとする大学受験生の中には進学する大学が決まった方もいらっしゃることでしょう。大学の授業が始まるまでには2か月ありますので、この間の過ごし方を考えている方もいらっしゃると思います。これからお話することが、その参考になればと思います。
4. まず、大学に入学するための勉強、つまり入試勉強は大学に進学してから、また、社会に出てから役に立つのかということについて考えてみましょう。

大学に進学するための学習は、高校の総まとめの学習といえます。大学教育の前提は高校での教育ですので、高校での学習や大学入試のための学習は全教科ともすべて大学に入ってから役に立ちます。短期大学に入ってから専門学校に入ってから役に立ちます。また、社会に出てからも役に立ちます。役に立たない内容は一つもありません。
5. 高校ではそれほど専門的な内容を学習するわけではなく、一般的な教養程度の内容を学習します。ですから、高校で学ぶ内容をしっかりと身に付けておかないと、大学や短期大学、専門学校に進学してから困ってしまいます。社会に出てからも困ってしまいます。社会に出てから高校の内容を勉強し直すことはかなり難しいので、高校に在籍する間にしっかりと身に付けることが大切です。

社会に出てから行う様々な仕事や活動は、いろいろな基礎的なことがらが積み重なってはじめて可能となりますので、高校での学習は本当に役に立つと思います。

さらに言うと、高校の学習の前提は中学校の学習です。ですから、中学校の内容は高校に進学してから、また、社会に出てから役に立ちます。

6. 次は、進学する大学などが決まったら、入学するまでの間に何をしたらよいかについて考えてみましょう。1 つは、大学等では語学がとても大切ですので、英語の学習を本格的にしてこなかった方はこの期間にしっかりと学習することです。そのためには、高校1年生から3年生までの英語の教科書をもう一度やり直すことです。そして、できれば実用英語技能検定(英検)の2級もしくは準1級取得を目指して勉強することです。また、多くの大学では入学後に TOEIC(トイーック)という実用英語検定に挑戦するよう言われます。卒業までに 600 点～ 650 点ぐらいのスコアを取ることが求められますので、進学する大学が決まった方は入学前から TOEIC の勉強をスタートするとよいと思います。この勉強をすると、英語によるコミュニケーション能力が向上します。
7. 2 つ目は、コンピュータの技能を高めることです。大学等では、多くの情報がコンピュータを通じて提供されます。提出するレポートなども、そのデータを添付ファイルで送りなさいなどと指示されます。ですから、入学前にワードやエクセルの初級の勉強を早めに終わらせ、中級、上級と少しずつ勉強を進めていくとよいと思います。入学してからでも問題はないのですが、入学するとすぐにコンピュータを通しての情報のやり取りが始まりますので、ワードとエクセルの初級・中級・上級の学習は早め早めにやっていただきたいと思います。
8. 3 つ目は、自分のことは自分でする練習をすることです。大学に入ると、一人暮らしをする方が増えると思います。一人暮らしの方は、朝は自分で起きて朝食やお弁当を作って一人で食べ、おやつや夕食も自分で作って一人で食べなくてはなりません。また、アパートや寮などの部屋・トイレ・風呂場などを自分で掃除して清潔さを保つことも必要です。自分で洗濯することも求められます。ですから、食事作りや掃除、洗濯ができない人は、入学前に練習して一人でもできるようにしておくことが大事です。それから、夜は決まった時間に床に就いて十分な睡眠時間を取って健康の維持を図ることも大事です。これらはすべて能力だと考え、家を出るまでにこれらの大事な能力を身に付けてください。
9. 4 つ目は、英語以外の外国語の勉強を始めることです。多くの大学では、英語以外の言語、例えばドイツ語やフランス語、中国語、スペイン語などの第2外国語の履修が求められます。ですから、今のうちに選択してその勉強を少しずつ始めることも大切です。
10. このような準備をしておく、大学に入ってから困ることが少ないと思いますので、よろしくお願ひします。